

ACP 染色		209000			
ACPstain		担当部署			
		血液			
<b>検査オーダー</b>					
患者同意に関する要求事項		特記事項なし			
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→血液学→			
	2				
	3				
	4				
	5				
検査に影響する臨床情報		<ul style="list-style-type: none"> <li>・他の酵素反応と同様、有機溶媒で退色するため注意する。</li> <li>・塗抹標本は作製後 30 分以内に固定することが望ましい。固定後は 24 時間以内に染色する。やむをえず染色が不可能な場合は固定後冷凍庫保存で 1 週間後でも染色は可能。</li> </ul>			
検査受付時間		8 : 15 ~ 16 : 00			
<b>検体採取・搬送・保存</b>					
患者の事前準備事項		特記事項なし			
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし			
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位	
1 全血	1 紫	EDTA-2K	2	mL	
2 骨髓	BM院内用	EDTA-2K	1	mL	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
検体搬送条件		室温			
検体受入不可基準		<ul style="list-style-type: none"> <li>1) 採取容器違いの検体</li> <li>2) 凝固検体</li> <li>3) 採血量不足の検体</li> <li>4) サンプリングできない検体</li> </ul>			
保管検体の保存期間		室温・当日中（追加検査については、検査室に要問合せ）			

検査結果・報告						
検査室の所在地		病院棟 3 階 中央検査部				
測定時間		1～4 日				
生物学的基準範囲		(-) EX 共通 CL1141 : 「臨床検査法提要 改訂第 35 版」				
臨床判断値		設定なし				
基準値					単位	なし
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	
パニック値	高値	設定なし				
	低値	設定なし				
生理的変動要因		特記事項なし				
臨床的意義		<p>細胞質のリゾチームに含まれる代表的な加水酵素であり、好中球の一次顆粒に含まれ酸性領域で陽性を呈する。</p> <p>ほとんどすべての血液細胞で陽性となり、細胞質に赤紫色の顆粒として認められる。酒石酸抵抗試験を行うと正常血液細胞では陰性化するが、抵抗性を示す疾患では顆粒が残存する。Hairly cell leukemia では酒石酸抵抗試験が抵抗性を示し、鑑別の補助に用いられる。</p> <p>EX 共通 CL1084 : 「三輪血液病学 2006」 266, 545-546</p>				